



企業 × 行政共同研修 カードゲーム「SDGs de 地方創生」



3月7日、「企業と行政の共同研修カードゲーム2030SDGs」がプラザきくるで開催され、民間事業者と行政、高校生など40人が参加しました。

最初に講師の小杉晋也さん（SDGs地方創生公認ファシリテーター、常葉大学附属菊川高校教諭）から、地方創生や持続可能なまちづくり、カードゲームについての説明がありました。その後参加者たちはチームになって、カードに記されたSDGsの目標達成のためのプロジェクトを組み立て、12年後のまち（菊川市）の人口増加、経済、暮らしやすさ、環境の向上を目指していきました。

終わりに講師の小杉さんは、「菊川が進めていることもわかまの参画の視点があることで、より良いまちづくりにつながると思います」と話されました。

参加者からは「まちづくりのすべての要素は複雑につながっていて、様々なチカラが必要。協働の大切さが理解できた」などの感想が聞かれました。

参加者募集！きくがわ未来塾

「地域で活動してみたい！」「自分の力で地域を良くしていきたい！」そう思っている方はいませんか？きくがわ未来塾では、同じ思いをもった仲間とともに菊川の魅力を引き出し、様々な地域課題に取り組むためのプランを提案し、実際の活動につなげています。あなたの参加をお待ちしています！

第1回 5月30日(木) 第4回 7月11日(木)

第2回 6月13日(木) 第5回 8月1日(木)

第3回 6月27日(木)

連続5回講座です

各回とも 18:30 ~ 20:30

at プラザきくる3階会議室（菊川市庁舎東館）

対象

まちづくりや地域活動に興味がある方

参加料

1000円（全5回通して）
学生無料

講師

NPO サプライズ代表 飯倉清太氏

氏名、年齢、住所、電話番号、メールアドレス、職業を記入の上、メール、FAX、申込みフォーム(QR)から申込みください



申込み&問合せ 菊川市市民協働センター
メール kikucen1@sage.ocn.ne.jp TEL・FAX 0537-35-2220

きくがわまちづくり NEWS



アウトドアフェスに高校生が出店

3月3日、菊川まちづくり部と有志の高校生が集まり、静岡アウトサイドフェス in 菊川に出店。様々な人の協力を得て、ポップコーン、ジュース、お菓子つかみなど、1日で完売することができました。



せんがまちあぜ道アート 2024

3月30日、倉沢のせんがまちあぜ道で田んぼをライトアップする「せんがまちあぜ道アート」が開催されました。夜の棚田に約1000本のろうそくの光が浮かび、幻想的な雰囲気を出しました。



6 月・振	AEL Enjoy Live ふれ愛 Fes 2024 10:00~16:00 菊川文化会館アエル ふれあい広場 入場料: 無料	主 菊川文化会館アエル 問 0537-35-1515
12 日	保護犬譲渡会 in YS 警備 10:00~15:00 YS 警備 菊川本社 (本所 1737-1) 参加費: 無料	主 その小さいのち守りたいプロジェクト 問 080-4537-8592 (遠藤)
12 日	菊川河川ファミリーバードウォッチング 9:00~12:00 菊川 (アエル駐車場 9時集合) 参加費: 無料	主 環境菊川野鳥の会 申 090-5623-6456 (谷許)
15 水	夕暮れカフェ ゲスト: ソヒゾ・デ・クリアンサ日伯交流協会 ルビオ ダ ロシャ マルシアさん 18:30~20:00 市民協働センター 参加費: 500円 (お茶菓子代)	主 市民協働センター 申 0537-35-2220
18 土	映画 『「生きる」大川小学校津波裁判を闘った人たち』 上映会 & 講演会 14:00~17:00 菊川文化会館アエル 大ホール 鑑賞料: 1000円	主 ふじのくに防災士菊川市委員会 問 090-7307-7127 (杉山)
18 土	こども・わかもの参画ファシリテーション講座 (全3回講座) 13:30~16:30 プラザきくる3階会議室 参加費: 一般1000円 大学生500円 高校生無料	主 NPO 法人わかものまちなち 問 080-5887-9979 (鈴木)
25 土	ジュニアアート教室 「駅前にウォールペイントを描こう！」 9:00~12:00 プラザきくる3階会議室 参加費: 無料	主 NPO 法人アートコラールきくがわ 申 090-3935-1610 (笠原)
25 土	多文化共生講座 食が紡ぐ「しあわせ」のかたち 14:00~16:00 プラザきくる1階多目的ホール 参加費: 500円 (学生100円)	主 つながる菊 Café プロジェクト 申 tunagarukikucafe@gmail.com

菊川びとにインタビュー

Smile Farm 松下浩昭さん



菊川市出身。自分に関わる人を笑顔にしたいという想いで、2019年に兼業農家としてレモンとアボカド育てるSmile Farmをスタートさせました。最初は生産の仕方も分からない状態で趣味程度に考えていましたが、活動していく中でさまざまな人と出会い、農業と福祉の連携や子どもの教育の場として農業が活かせるらいいと思い始めました。「人が教えられることはほんの一部、自然からは多くのことを学べます。農業を通じて、次世代の子たちが自分で生きる力をつけていける場をつくっていきたい」と話してくれました。4月からはレモンの加工場と販売所をつくり、ビジネスとしても農業に貢献していく予定。

レポート

こども若者参画協議会オープン勉強会



3月1日と14日の2日間、「こども・若者とつくる地域づくり」をテーマにオープン勉強会が開催され、行政、NPO、大勢の高校生など45人が参加しました。第1回目は、日々若者たちと関わるユースセンターb-labの横田さんをお招きし、ユースワーカーとして、若者の「やりたい」を形にしていける場づくり「居場所から参画へ」など、ユースワーカーの役割やユースセンターの機能などについて話し頂きました。第2回目は、昨秋発表された「菊川市こども・わかもの参画宣言」について、若者自身が宣言策定に込めた思いや、中学生などに広める活動について報告。参加者同士交流し、若者参画への理解を深めました。